

発行日 2016年12月1日
 発行人 清水 文美
 編集委員 ミュージアムキッズ編集委員会
 新井真由美 泉田 佳代 小川紗弥子 鬼本佳代子 蒲池 昌江 黒川 周子
 齋藤 義朗 清水 文美 高瀬 優子 松田 万緒 水谷 亜希☆ 八木 剛
 八尋 智之 山下 治子 和田かおり (☆今号編集長)
 コースレポーター 大波 愛奈 小沼佳菜美 小野寺かこ 小野寺美幸 葛西 有咲
 菅場 優紀 佐藤 萌 陶木 里咲 征矢 彩香
 宮田 薫子 八重樫あすか 吉田 望里

発行 ことほひかりプロジェクト
 デザイン・DTP印刷 (株)アム・プロモーション
 イラストレーション いよりふみこ ((有)アイツアーアソシエイツ)
 題字 佐藤いずみ



ミュージアムキッズ

2016.12.1

4



ことほひかりミュージアムストリート (AER 2F オフィスロビーにて)
 子どもたちの好奇心を、若者たちのチャレンジを、
 私たちは、応援します。

Shop and Wander
AER
 ショップ&ワンダー アエル
 〒980-6104 仙台市青葉区中央1丁目3-1 TEL 022-723-8000 URL <http://www.sendai-aer.jp/>



“最も相談しやすい地元のしんきん”を目指しています。
杜の都信用金庫
 MORI NO MIYAKO SHINKIN BANK



ミュージアムに関わる大人たちが、
 ミュージアムをよくしようと
 読んでいる雑誌
 「ミュージアムキッズ」と
 親子のような雑誌です。

発行/株式会社アム・プロモーション
 〒108-0014 東京都港区芝 4-3-2-110
 TEL.03-6453-7878 <http://www.musee-um.co.jp>

CIA は、ミュージアムキッズを
 応援しています。

イベントプロデュース
 ウェブサイト デザイン
 デザイン&印刷
 システム構築
 映像編集
 ブランディング

CIA

ブランドづくりのお手伝い。

株式会社 CIA 〒960-0719
<http://www.cia.co.jp> 福島県伊達市梁川町やなかわ工業団地90番地1
 TEL.024-577-0075 FAX.024-577-7676



★ワークショップときどき体験

見て！触って！嗅いで！？ 全身で楽しもう！〔南相馬市博物館〕
 ことほひかりプロジェクト
 ミュージアムキッズ！全国フェア

★全国ワークショップ@ミュージアム【2016年12月中旬～2017年6月】

★会いたい、ききたい！ユースインタビュー

九州国立博物館長 島谷 弘幸さん
 「楽しい」が詰まった空間で子どもの感性が広がる



ミュージアムキッズについて

この冊子は、東日本大震災で被災した子どもたちを笑顔にしたいと集まったミュージアムの関係者たちによる団体「こども☆ひかりプロジェクト」が制作・編集しています。「こども☆ひかりプロジェクト」は、2012年の夏から東北各地で子どものためにワークショップ等を展開してきました。そのような経験から、展覧会だけでなく、ミュージアムの体験的な活動を紹介し、活用してほしいとこの冊子を作りました。なお、記事の取材・執筆に当たった「ユーススタッフ」（通称ユース）は、「こども☆ひかりプロジェクト」の運営をサポートしている仙台市を中心とした大学生たちです。全国の子どもたちと保護者の皆さまにミュージアムの活動と魅力を知っていただければ幸いです。

ミュージアムキッズ編集部

Musée
から生まれた
キッズです

ミュージアムキッズ

2016.12.1 ④



目次



- 04 見て！触って！嗅いで？
全身で楽しもう！
南相馬市博物館
- 06 こども☆ひかりプロジェクト
ミュージアムキッズ！
全国フェア

- 08 全国ワークショップ@ミュージアム
[2016年12月中旬～2017年6月]
- 10 ミュージアムカフェ M cafe (東京都美術館)
- 12 ミュージアムなク・イ・ズ 「なにで染めた？」
- 13 おうちでできるミュージアムなたいけん
マーブリング
- 14 会いたい、ききたい！ユースインタビュー
九州国立博物館長 島谷弘幸さん
「楽しい」が詰まった空間で子どもの感性が広がる
- 16 ミュージアムのすてきな人
新江ノ島水族館
なぎさの体験学習館ファシリテーター 原明日香さん
体験学習館は子どもたちの笑顔に出会える場所
- 17 お月見どろぼうたいけん in たなぐらまち
ミュージアム Goods
- 18 ミュージアムなク・イ・ズ [こたえ]
編集後記
- 19 パートナーのご紹介
MS&AD ゆにぞん Smile Club

表紙写真：ワークショップ「骨と化石の研究室」(沖縄県立博物館・美術館、
ミュージアムキッズ!全国フェアにて)
撮 影：八木 剛

こども☆ひかりプロジェクト 子どもたち、集まれ！
2016年の主催・協力イベント

プチ
ミュージアムストリート
2016年12月17日(土)13:00～17:00
せんだいメディアテーク7階・1階
ミュージアムユニバースにあわせて実施します！
(主催：仙台・宮城ミュージアムアライアンス=SMMA)

未来に残したい宝物
九州国立博物館

葉っぱコネクト
こども☆ひかりユース

スタンプで年賀状を作ろう！
京都国立博物館

詳しい情報は、ホームページをごらんください。
<http://www.kodomohikari.com/>

ご支援のお願い！

こども☆ひかりプロジェクトは、非営利の活動です。おかげさまで好評をいただき、この5年間で、しだいに活動が増えてきました。みなさまからの温かいご支援をお願いいたします。

あなたも
サポーターに！

ご支援の方法

こども☆ひかり倶楽部(賛助会員)にご加入！★★
年会費 個人一口3,000円 / 法人一口10,000円
一口500円カンパ！★

下記の口座へ、いつでもお待ちしております。
お礼 ★ HPにご芳名掲載 ★ ミュージアムキッズ 誌の送付ほか

ミュージアムキッズ 誌への広告協賛・フェアへの協賛も
随時募集中。お問合せ、お待ちしております。

amk@kodomohikari.com

振込先：ゆうちょ銀行
記号番号：00980-1-195311
店名・種目・口座番号：〇九九店(店番099)
当座・0195311
名義：こども☆ひかりプロジェクト応援基金

プルデンシャル生命は、こども☆ひかりプロジェクトとユースの活動を応援しています。



プルデンシャル生命は、「こども☆ひかり倶楽部メンバー」としてプロジェクトの活動を応援しています。こども☆ひかりプロジェクトとこども☆ひかりユースの活動から、子どもたちにたくさんの夢と希望が提供され、子どもたちの笑顔から地域社会が明るくなるよう、これからも応援していきます。



プルデンシャル生命保険
<http://www.prudential.co.jp>

何かお困りのことがございましたら下記までお問い合わせください

■仙台支社/022-262-7288 ■仙台第二支社/022-208-5460 ■盛岡支社/019-604-9051
■秋田支社/018-825-5561 ■郡山支社/024-991-9561
■カスタマーサービスセンター/0120-810-740 (平日8:00～21:00、土日祝日9:00～17:00)

プルデンシャル生命保険株式会社 ドライデンカスタマーセンター(仙台本社) 〒981-3288 宮城県仙台市泉区紫山2-1-5



ワークショップ どきどき体験

ミュージアムって、古い道具やいろいろな生き物の標本、それに美術作品が展示されているところですが、ワークショップなどの体験型プログラムもいろいろと行われています。さて、どんなものなのか、ユース(大学生)が体験しました。



学芸員
仲川邦広さん

見て! 触って! 嗅いで!? 全身で楽しもう! 【南相馬市博物館】

南相馬市博物館ってどんなところ?
南相馬市博物館は、福島県の浜通り地方北部に位置する南相馬市の総合博物館です。自然豊かな里山を活かした県営公園の一角にあり、近くに住む方々が四季折々の自然を楽しみに訪れます。常設展示室では、化石・動物・植物・昆虫などの「自然」、遺跡から発見された考古資料や古文書などを紹介する「歴史」、自然の恵みを活かした川漁などの「民俗」について展示されています。また、この地域の代表的な祭りである「相馬野馬追※」についてもくわしく紹介されており、

様々な角度から南相馬市を知ることができます。特別展示室では年に数回企画展が開催され、エントランスホールでも季節や企画展に合わせた展示が行われています。ゆっくりと展示を見たい人も、公園でめいっぱい体をうごかしたい人も楽しめる同館のワークショップについて、くわしくご紹介します。
わくわくどきどきのワークショップ!
博物館で植物分野を担当する学芸員の仲川邦広さんに、特におすすめのワーク

ショップ3つについて、お話を伺いました!
生き物の消しゴムスタンプ作り
はじめに紹介するのは、「生き物の消しゴムスタンプ作り」です。このワークショップは、大阪市立自然史博物館を拠点に活動する骨格標本作成サークル「なにわホネホネ団」から、被災地援助の一環で消しゴムはんこの寄贈を受けたことがきっかけでした。南相馬で見られる生き物のスタンプをインクパッドと一緒に館内に設置したところ大人気! テーブルがインク

でべとべとになるほどだったそうです。野外でのふれあいではなくても、生き物を楽しむこの機会を継続して設けていきたいと考え、はんこ教室の講師を招いてスタンプ作りのワークショップを実施することになりました。作り方は、エイザンスミレやアカガシ(どんぐり)など、南相馬の生き物の絵を消しゴムに写して彫るだけ。生き物を身近に感じられる手作りスタンプは、作るのも使うのも楽しそうですね!

香りのスプレー作り
同じく講師を招いて実施している「香りのスプレー作り」は、アロマ教室を開いている市民の方から「アロマオイルを使ったワークショップを博物館で開催させてもらえないか」という依頼があり実現した、特別なワークショップだそうです。参加者はまず南相馬市博物館の敷地内で木の枝を集め、その枝のおいをかぎ、植物が持つ豊かな“香り”について実際に体験します。講師の先生から「なぜ植物に香りがあるのか」を教わったあと、様々な植物のオイルを使い、思い思いにオイルを調整して自分だけの香り作りを楽しむそうです。手づくりのスプレーはどんな香りがするのでしょうか? 実際に体験

してみたいですね。
化石のレプリカを作ろう!
こんなふうに、たくさんあるワークショップの中でも、仲川さんの一押しは「化石のレプリカを作ろう!」というもの。南相馬市では中生代(特にジュラ紀)などの化石が見つかるため、博物館では子ども向けに発掘体験を行っていました。しかし東日本大震災の影響で発掘体験に行けなくなってしまったため、仲川さんがプラスチック粘土を使った化石標本のレプリカ作りのワークショップを始めました。このレプリカ作りは子どもたちにたいへん人気で、毎回定員いっぱいになるほど。レプリカの種類は、二枚貝や巻貝、三葉虫やアンモナイトなどたくさんあるそうです。仲川さんのおすすめの「化石のレプリカ作り」、とっても気になります!
今回紹介したワークショップ以外にも、南相馬市博物館では多くの体験学習が開催されています。子どもだけでなく、正月飾り作りやわら工芸など、大人も楽しめる内容のものもあるとのこと。ぜひ一度訪れてみてはいかがでしょうか。
(八重樫あすか・萱場優紀)

※ **相馬野馬追**
相馬野馬追は、毎年7月最終土・日・月曜日の3日間にわたり開催される、国の重要無形民俗文化財に指定されている伝統行事です。普段は博物館のケース内に展示されるような、本物の甲冑を身にまとった約500騎にもおよぶ騎馬武者達が街中を堂々と練り歩く「お行列」や、勇壮な「神旗争奪戦」など、その光景はまるで“動く博物館”! タイムスリップしたかのような光景が目前に広がります。また、最終日に行われる「野馬懸」は、3日間の行事の締めくくりとして野馬を神前に奉納し、相馬地方の繁栄と安寧を祈る神聖な行事です。震災・原発事故を受けた相馬地方にとって、野馬追は単なる勇壮な行事ではなく、地元の方々が復興を祈る場としてもとても大切な行事となっているのです。

南相馬市博物館

〒975-0051
福島県南相馬市原町区
牛来字出口194
TEL.0244-23-6421
FAX.0244-24-6933

●開館時間 9:00~16:45
(最終入館は16:00まで)

●休館日 毎週月曜日
(月曜日が休日の場合は翌平日)
12月29日から翌年1月3日まで
相馬野馬追最終日の7月25日
(月曜日)は開館(翌日休館)

●入場料 一般300円/高校生200円
小・中学生100円



こども☆ひかりプロジェクト ミュージアムキッズ!全国フェア

【協力】(公財) 仙台市民文化事業団/仙台・宮城ミュージアムアライアンス/協同組合仙台卸商センター
 【協賛】MS&AD ゆにぞんスマイルクラブ/ショップ&ワンダー エール/社の都信用金庫/コクヨ東北販売/東北共立/日立ソリューションズ東日本/カシオ計算機/藤崎/仙台印刷工業団地協同組合/ハリウコミュニケーションズ/鹿島建設
 【特別協力】仙台アンパンマンこどもミュージアム&モール/ブルデンシャル生命保険株式会社/株式会社 CIA

2016年6月25日(土)、26日(日)に仙台市にある「仙台卸商センター産業見本市会館 サンフェスタ」で、こども☆ひかりプロジェクトによる体験イベント「ミュージアムキッズ!全国フェア」が行われました。今回は、北海道から沖縄まで日本全国から50以上のミュージアムが集まり、こども☆ひかりプロジェクト史上最大の規模になりました!たくさんのミュージアムとたくさんの子どもたちの笑顔であふれた会場から、いくつかのプログラムの様子をレポートします!

鳥と鳥かご

まずは、静岡科学館の「く・るの」ワークショップを紹介します。ここでは、目の錯覚を利用したおもちゃを作りました。竹串の先に絵が描いてある紙をつけた簡単なものです。紙の表には鳥の絵、裏には鳥かごの絵が描いてあります。これをくるくる回すと「おや!鳥かごの中に鳥が入っています!これには子どもたちもびっ

くりです。自分で作った不思議なおもちゃを、嬉しそうにお父さんやお母さんに見せる子どもたちの姿が印象的でした。

骨と化石の研究室

次に紹介するのは、沖縄県立博物館・美術館のワークショップです。3つのブースのうち、一番人気は「化石パズル」のブースでした(表紙写真参照)。バラバラの人骨の化石とシカワの骨の化石(レプリカ)をそれぞれ組み合わせて完成させる立体パズルです。リアルな骨の化石にちょっとびっくりしていた子もいましたが、パズルを始めたら真剣そのもの!難しい人骨のパズルも、ヒントをもらいながらどんどん組み合わせていきます。完成すると子どもたちは大喜び。何度もトライしに来る子もいました。実は、化石はほとんどバラバラの状態が発掘されます。博物館では、それを専門家たちが組み合わせて、何の化石かわかるような状態にして展示するのです。子どもたちもその大変さが少しわかったかな?

トラりん登場!

さて、次はトラりんの様子を紹介しましょう。トラりんは、尾形光琳の「竹虎図」の虎をモチーフにした、京都国立博物館の公式キャラクターです。その可愛らしい姿と動きにみんなメロメロです。今回トラりんは、特設ステージに登場し、京都国立博物館やトラりん自身のことを教えてくれました。また、各ブースをまわって子どもたちと一緒にプログラムを楽しんでいました。「スタンプでうちわをデザインしよう!」のブースでは、お手伝いしていたようです。トラりんの周りには子どもも大人も集まって、ハグしたり写真を撮ったり、みんなとても楽しそうでした。また東北に遊びに来てくれるといいですね。

スタンプでうちわをデザインしよう!

トラりんがお手伝いしていた京都国立博物館のワークショップも紹介します。日本では昔から、生活の中で使うものを文様で素敵に飾ってきました。そのこと

を実感してもらうために、まずは本物の蒔絵の文箱を子どもたちに見たり触ったりしてもらいました。解説を担当するのは、京都国立博物館の大学生ボランティアである「文化財ソムリエ」たち。キラキラした文箱を見て、子どもたちの目もキラキラと輝いていました。解説を聞いたら日本美術の模様スタンプを使った、自分だけのうちわを作ります。スタンプを押す時には、どの文様にしようか悩む子も、すぐに決めて押していく子もいましたが、みんなスタンプの組み合わせに物語や意味を含めながら作っていたようです。スタンプを押した台紙をうちわに貼って完成すると、みんなとても嬉しそうでした。

ミュージアムワールドのプリンセス

最後に、神戸ファッション美術館と神戸アートビレッジセンターのコラボにより生まれた「ミュージアムワールドのプリンセス」のコーナーを紹介します。女の子が一度は憧れる「プリンセスになる!」という夢をテーマにした2日間に渡るプログラムです。

〈1日目〉

この日は、2日目のステージショーで着るプリンセスのドレスを作りました。まず、子どもたちに昔のドレスのことを

知ってもらうため、ミュージアムのスタッフが「ヨーロッパのドレスのお話」をしました。その知識をもとに、事前に準備したベースとなるドレスに、子どもたちが飾りつけをしていきました。飾りつけの材料は、画用紙で作られた蝶々やお花、また様々な色のリボンに、キラキラのシール。子どもたちは、それらの材料を思い思いに使い、自分たちだけのド



レスを作っていました。親子で作業する場面も多く見られ、子どもたちは材料をたくさん持って来ては「これつけて!」とお母さんたちにも渡し、仲良く一緒に作っていました。

〈2日目〉

この日は、1日目に作ったドレスを着てステージショーに出演。さらに他の子

たちにもプリンセス気分を楽しんでもらうべく、「クリノリン」というふわりとした形のスカートの試着コーナーも用意しました。クリノリンは大人用、子ども用とあり、こちらでも親子で楽しめるコーナーでした。ステージに出演する子どもたちは、前日に作ったドレスに着替えてきれいにドレスアップしました。

またここでは、伊勢半本店紅ミュージアムの方の協力で、口元に日本古来の紅を差してもらい、一段と大人なプリンセスに変身することができました。ステージではキラキラとしたドレスを着た、可愛い13人のプリンセスたちが、たくさん笑顔を見せてくれました。中にはティアラやイヤリングなどを持参してさらなるおしやれをした子もいて、華やかで素敵なショーになりました。

このブースは様々なミュージアムが協力し、誕生したプログラムでした。ミュージアムのスタッフは子どもたちが一番で輝けるよう、事前にたくさんの準備を重ねていました。多くのミュージアムが信頼関係を持って活動している、「こども☆ひかり」だからこそできたプログラムです。子どもたちにとっても、ここでしかない貴重な体験になったのではないのでしょうか。

(吉田望里・小野寺美幸)

全国 ワークショップ @ ミュージアム

2016年12月中旬～
2017年6月

ほっかいどう

野外博物館 北海道開拓の村
北海道札幌市厚別区厚別町小野幌 50-1
TEL.011-898-2692

実験!! こおり橋展示会
写真にみる開拓の姿～道、橋、港～
関連イベント

●日程 1/8(日)
●時間 13:30～16:00
●対象 小学3年生以上 **定員** あり
●参加費 なし **申込** 要(12/9～)



氷で橋は作れるのか?
橋の仕組みなどを学び
ながら冬ならではの
実験にチャレンジ!

親子チャレンジ「竹馬づくり」

●日程 3/20(月・祝)
●時間 13:00～16:00
●対象 小学生以下とその保護者 **定員** あり
●参加費 あり **申込** 要(2/21～)

親子で竹馬を作ってみよう! 上手く乗れるかな?
DIY好きなお父さんお母さん出番です!

あおもり

青森県立 三沢航空科学館
青森県三沢市大字三沢字北山 158
TEL.0176-50-7777

2段式スーパーボールロケットをつくらう

●日程 2/4(土)、5(日)、11(土・祝)、12(日)、
18(土)、19(日)、25(土)、26(日)
●時間 ① 11:00～11:30 ② 14:30～15:00

●対象 なし ※小学校低学年以下
保護者同伴 **定員** あり
●参加費 あり **申込** 不要(当日受付)

スーパーボールがはずむと、
ロケット発射!! 発射台にスー
パーボールを2個使ったロケット
を作ります。

★このコーナーで紹介しているワークショップは一例で
す。各ミュージアムは新しいワークショップを続々と
企画、実施しています。最新の情報は各ミュージア
ムのホームページをチェックしてくださいね!

ミュージアムデビューは、ワークショップから。
全国のミュージアムで行われる
ワークショップ、体験型プログラ
ムのオススメ情報です。

— ご注意 —
プログラムの参加費が必要ないもの
でも、入館料が必要な場合もあります。
また、事前申し込みのプログラムでは
定員に達して締め切っている場合もあ
りますのでご了承ください。詳しくは各館の
ホームページなどでご確認ください。

いわて

岩手県立児童館 いわて子どもの森
岩手県二戸郡一戸町中山西子田 1468-2
TEL.0195-35-3888

遊びのスペシャルデー とり+かえっこ

●日程 3/18(土)、19(日)、20(月)
●時間 10:00～15:00
●対象 なし **定員** なし **参加費** なし **申込** 不要

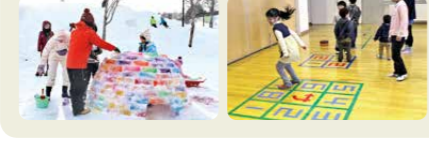
おもちゃのリサイクルを楽しむ「子どものまち」。遊ば
なくなったおもちゃを持ってきたり、ゲームに挑戦して、
かえるポイント(世界共通通貨)をゲット! そのポイン
トを使って、別のおもちゃを手に入れることができるよ。



冬休みスペシャル とことん雪遊び・この指とまれ

●日程 1/7(土)、8(日)、9(月)
●時間 11:00～15:00
●対象 なし **定員** なし **参加費** なし **申込** 不要

冬にしかできない、寒い岩手だからこの遊びがいっ
ぱいの「とことん雪遊び」や、三世代一緒に楽しめる
昔あそびの広場「この指とまれ!」。思いきりカラダを
動かして遊ぼう!



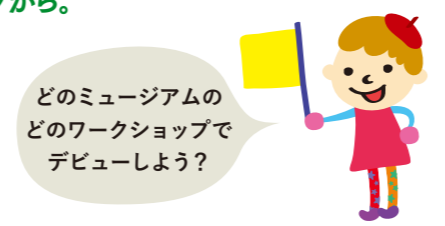
みやぎ

仙台市太白山自然観察の森
宮城県仙台市太白区茂庭字
生出森東 36-63
TEL.022-244-6115

木の実でつくるオーナメント

●日程 12/18(日)
●時間 13:30～15:30
●対象 なし **定員** あり **参加費** あり
申込 要(12/7～電話で)

いろいろな木
の実を使って、
素敵なクリ
スマスのオー
ナメントをつ
くりましょ
う。

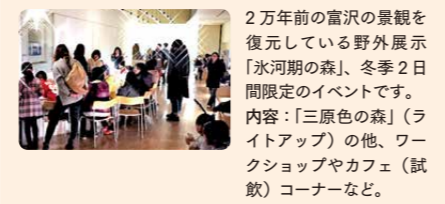


どのミュージアムの
どのワークショップで
デビューしよう?

地底の森ミュージアム
宮城県仙台市太白区長町南 4-3-1
TEL.022-246-9153

冬キラ☆今日の主役は氷河期の森

●日程 12/10(土)、12/11(日)
●時間 15:00～19:00 予定
※ライトアップ 17:00～19:00
●対象 なし ※小学生以下保護者同伴 **定員** なし
●参加費 なし **申込** 不要(当日受付)



2万年前の富沢の景観を
復元している野外展示
「氷河期の森」、冬季2日
間限定のイベントです。
内容:「三原色の森」(ラ
イトアップ)の他、ワー
クショップやカフェ(試
飲)コーナーなど。

古代米の稲ワラで正月飾りづくり

●日程 12/23(水・祝)
●時間 ① 11:00～11:30 ② 11:30～12:00
③ 13:00～13:30 ④ 13:30～14:00
●対象 なし **定員** あり **参加費** なし **申込** 不要(当日受付)

地底の森ミュージアムで栽培している古代米の稲ワラを
使って正月飾りをつくってみませんか。

仙台市縄文の森広場
宮城県仙台市太白区山田上ノ台町 10-1
TEL.022-307-5665

縄文ふゆのコンサート

●日程 2/4(土)、11(土)
●時間 13:00～15:00
●対象 なし **定員** なし **参加費** なし **申込** 不要

“音で楽しむ ふゆの縄
文” 寒さ厳しい冬に、温
かくすてきな音楽をお楽
しみください。

ふくしま
◆ ◆ ◆ **霊山こどもの村** 遊びと学びのミュージアム
福島県伊達市霊山町石田字司沢 9-1
TEL.024-589-2211

のんびり自由木工

●日程 12/10(土)
●時間 ① 10:30～12:00 ② 13:30～15:00
●対象 なし **定員** なし **参加費** なし **申込** 不要(当日受付)

糸ノコギリや電動ドリル
を使って、親子で自由
に木工体験! 木の実や小枝
で何が生まれるかな?

ぐんま

ぐんま昆虫の森 群馬県桐生市新里町鶴ヶ谷 460-1
TEL.0277-74-6441

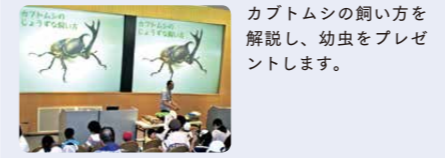
自然観察会 土の中の生き物

●日程 3/5(日)
●時間 10:00～12:00
●対象 小学生以下は保護者同伴 **定員** あり
●参加費 なし **申込** 不要(当日受付)

昆虫の森園内の、土の中の生き物を観察します。

カブトムシ飼育講座

●日程 3/11(土)、19(日)
●時間 11:00～11:30
●対象 保護者同伴 **定員** あり **参加費** あり
●申込 不要(当日受付)



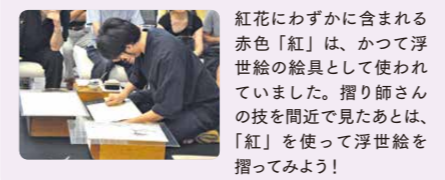
カブトムシの飼育方
を解説し、幼虫をプレ
ゼントします。

とうきょう

伊勢半本店 紅ミュージアム
東京都港区南青山 6-6-20
K's 南青山ビル 1F
TEL.03-5467-3735

浮世絵ワークショップ ～摺り実演と細工紅を使った多色摺り体験～

●日程 2/18(土)
●時間 10:30～12:00
●対象 小学生とその保護者 **定員** あり
●参加費 あり **申込** 要



紅花にわずかに含まれる
赤色「紅」は、かつて浮
世絵の絵具として使われ
ていました。摺り師さん
の技を間近で見たあとは、
「紅」を使って浮世絵を
摺ってみよう!

ちひろ美術館・東京
東京都練馬区下石神井 4-7-2
TEL.03-3995-0612

えほんのじかん

●日程 毎月第2・4土曜日
●時間 11:00～11:40
●対象 なし **定員** なし **参加費** なし **申込** 不要

季節や展示にあわせて、
絵本の読み聞かせなどを
行います。いわさきちひろ
の絵本の読み聞かせ・エ
ピソードも紹介します。

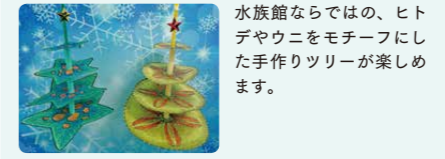


かながわ

なぎさの体験学習館
神奈川県藤沢市片瀬海岸 2-19-1
TEL.0466-28-6411

いつでもワークショップ なぎさの生きもの☆クリスマスツリー

●日程 11/30(水)～12/25(日)
●時間 13:00～17:00(16:30受付終了)
●対象 なし ※小学生未満は保護者同伴 **定員** なし
●参加費 なし **申込** 不要

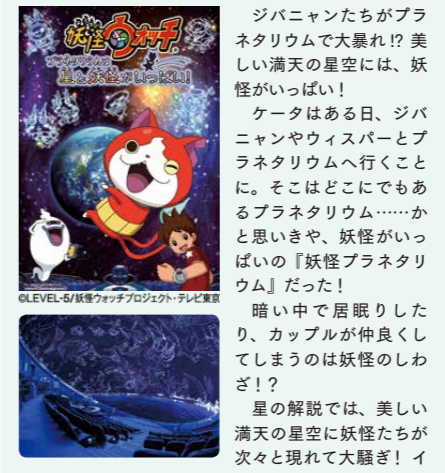


水族館ならではの、ヒト
デヤウニをモチーフにし
た手作りツリーが楽しめ
ます。

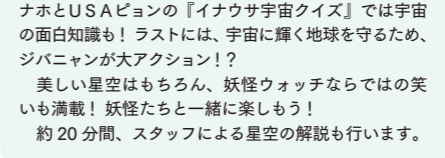
はまぎん ども宇宙科学館
神奈川県横浜市磯子区洋光台 5-2-1
TEL.045-832-1166

宇宙劇場(プラネタリウム) 妖怪ウォッチ プラネタリウムは星と妖怪がいっぱい!

●日程 12/1(木)～3/17(金)
●時間 平日 14:45～15:30 土日祝 14:15～15:00
●対象 なし **定員** あり **参加費** あり **申込** 不要(当日受付)



ジバニャンたちがプラ
ネタリウムで大暴れ!? 美
しい満天の星空には、妖
怪がいっぱい!
ケータはある日、ジバ
ニャンやウィスパーとプ
ラネタリウムへ行くこと
に。そこはどこにでもあ
るプラネタリウム……か
と思いきや、妖怪がいっ
ぱいの『妖怪プラネタリ
ウム』だった!
暗い中で居眠りした
り、カップルが仲良くし
てしまうのは妖怪のしわざ
!?
星の解説では、美しい
満天の星空に妖怪たちが
次々と現れて大騒ぎ! イ
ナホとUSAビヨンの『イ
ナウサ宇宙クイズ』では
宇宙の面白知識も! ラ
ストには、宇宙に輝く地
球を守るため、ジバニ
ャンが大アクション! ?
美しい星空はもちろん、
妖怪ウォッチならではの
笑いも満載! 妖怪たちと
一緒に楽しもう!
約20分間、スタッフによ
る星空の解説も行いま
す。



しずおか

静岡科学館 る・く・る
静岡県静岡市駿河区南町 14-25
エスデイト 8～10 階
TEL.054-284-6960

めばえのかがく～空気砲でオニ退治～

●日程 2/11(土)、25(土)
●時間 10:00～11:00
●対象 小学2年生以下保護者同伴 **定員** なし
●参加費 なし **申込** 不要(当日受付)

紙コップを使ってミニ空
気砲を作ります。君はオ
ニを倒せるかな?

なぎさの体験学習館ガイドツアー

●日程 12/3(土)、4(日)、10(土)、11(日)、17(土)、
18(日)、23(金・祝)、24(土)、25(日)、31(土)
●時間 15:00～15:20
●対象 なし ※小学生未満は保護者同伴 **定員** なし
●参加費 なし **申込** 不要

“なぎさ”について、さ
わって学ぶハンズオン展
示を分かりやすく解説し
ます。



科学工作教室 ハニーキャンドル

●日程 12/3(土)、4(日)、11(日)、17(土)、18(日)、
23(金・祝)、24(土)、25(日)
●時間 ① 10:30～11:15 ② 12:30～13:15
③ 14:00～14:45 ④ 15:30～16:15
●対象 小学生以上(未就学児は保護者が作製。保護
者1名につき未就学児2名まで購入可。参加券1
枚につき作製1名。) **定員** あり **参加費** あり
●申込 不要(当日受付)

みつろうのシートを使っ
てろうそくを作ります。
ろうそくが燃えるしくみや
物質の三態変化について
も解説します。



サイエンス・ショー どんな音? こんな音!

●日程 12/3(土)、4(日)、10(土)、11(日)、17(土)、
18(日)、23(金・祝)、24(土)、25(日)
●時間 ① 11:45～12:15 ② 14:00～14:30
●対象 なし **定員** なし **参加費** なし **申込** 不要(見学自由)

音は振動であることをさ
まざまな道具を使って確
かめます。



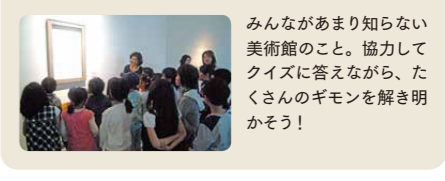
あいち

名古屋市美術館
愛知県名古屋市中区栄 2-17-25
TEL.052-212-0001

びじゅつかん検定

●日程 2/25(土)
●時間 10:00～12:00
●対象 小学生 **定員** あり
●参加費 なし **申込** 要(往復はがき、1/31 まで)

みんながあまり知らない
美術館のこと。協力を
してクイズに答えながら、
たぐさんのギモンを解き
明かそう!



いしかわ

金沢 21 世紀美術館

石川県金沢市広坂 1-2-1
TEL.076-220-2800



ハンズオン・まるびい!

●日程 休日 ※詳しい内容やスケジュールはwebでご確認ください。



小学生や幼児を主な対象に、素材やアートの技法などに親しむプログラムを休日に行っています。

ぎふ

美濃加茂市民ミュージアム

岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3299-1
TEL.0574-28-1110



ていねいな暮らし講座 「手縫い」

●日程 1/28(土)
●時間 13:30~15:00

対象 なし 定員 あり 参加費 あり
申込 不要(当日受付)



生活体験館「まゆの家」で、かつての夜なべ仕事であった縫い物を体験します。親子歓迎。

おおさか

キッズプラザ大阪

大阪市北区扇町 2-1-7
TEL.06-6311-6601



五感発見!くらやみ探検

〜くらやみ魔法使いになろう!〜

●日程 2/5(日)
●時間 ①11:30~12:30 ②15:00~16:30

対象 未就学児は入場不可 定員 あり 参加費 なし
申込 要(event2016@kidsplaza.or.jp)、当日受付あり



まっくらやみの魔法の館に出かけよう!魔法の秘密は「ふみだす勇氣、うみだす工夫、はみだす仲間」くらやみ魔法使いになって「だす」力を身につければ「目に見えないもの」の大切さにきっと気づくはず。さあ、声をだして、上を向こう!知恵をだして、前に行こう!☆講師:広瀬浩二郎さん(国立民族学博物館准教授、全盲=触覚者)

きょうと

京都国立博物館

京都府京都市東山区茶屋町 527
TEL.075-525-2473



さわって発見!ミュージアム・カート

●日程 2016/12/13(火)~2017/3/20(月・祝)
●時間 10:15~16:15

対象 なし 定員 なし 参加費 なし 申込 不要



文化財の複製や材料に触りながら、京博ナビゲーターさんと、たくさんおしゃべりしよう。

みて・つくって・あそぶ!
豆玩舎ZUNZO

●日程 1/3(火)~1/9(月・祝)
●時間 10:00~16:30

対象 小学生未満保護者同伴 定員 なし 参加費 なし
申込 不要(当日受付)



ちいさいことはいいことだ!おまけ博士宮本順三さんのグリコのおまけ作品と大阪の郷土玩具を見て、作って、あそぼう!

クリスマス大作戦
~キッズサタのクリスマス工房~

●日程 12/16(金)~12/25(日)
●時間 ①11:00~12:00 ②13:00~16:00

対象 小学生未満保護者同伴 定員 あり 参加費 なし
申込 不要(当日受付)



サンタになりきって、贈り物を手作りしよう!身近な素材で作るクリスマスモチーフの工作ブース。素敵にラッピングもできちゃおう!

特別展覧会「海北友松」
関連ワークショップ(予定)

●日程 2017/4/11(火)~5/21(日) 開館日の毎日
●時間 10:30~16:00

対象 なし 定員 あり 参加費 なし 申込 不要

特別展覧会「海北友松」に関連したワークショップを予定しています。

ひょうご

神戸アートビレッジセンター

兵庫県神戸市兵庫区新開地 5-3-14
TEL.078-512-5500



NEW OPEN AREA 2016

●日程 12/10(土)~25(日)
●時間 11:00~20:00

対象 なし 定員 なし 参加費 なし 申込 不要

兵庫大開小学校 5 年生が神戸在住のアーティスト・山内庸資(ようすけ)さんとともに作り上げた作品を展示する展覧会。(自分のまちを見る)をテーマに、どんな作品が生まれるのかご期待ください!



キッピー山のラボ

(三田市有馬富士自然学習センター)

兵庫県三田市福島 1091-2
TEL.079-569-7747



どんぐりまつり

●日程 2016/12/17(土)、18(日)、24(土)
2017/1/7(土)、8(日)

●時間 ①10:30~12:00 ②13:30~15:00



対象 なし 定員 なし 参加費 なし
申込 不要

どんぐりを使ったゲームが盛りだくさん!みんなでどんぐりであそぼう!

兵庫県立美術館

兵庫県神戸市中央区臨浜海岸通 1-1-1
TEL.078-262-0901



美術館の日

●日程 4/22(土)、23(日)
●時間 11:00~16:00



対象 子どもイベントは子ども優先
定員 一部あり 参加費 一部あり
申込 不要

美術館の誕生日を祝って、館内各所で、子どもから大人まで楽しめるいろいろなイベントを開催します。

神戸ファッション美術館

兵庫県神戸市東灘区向洋町2-9-1
TEL.078-858-0050



美術館キッズ鑑賞ツアー

●日程 1/28(土)、2/4(土)、25(土)、3/4(土)
●時間 14:00~14:30

対象 小学生以下(未就学児保護者同伴) 定員 あり
参加費 なし 申込 不要



みんなで、てんじしつ(てんじしつ)の作品を見てまわります。あたらしい、はっけんがあるかも!?

兵庫県立考古博物館

兵庫県加古郡播磨町大 1-1-1
TEL.079-437-5589



節分 鬼瓦のお面で鬼退治

●日程 1/29(日)
●時間 13:30~15:00

対象 なし 定員 あり 参加費 なし 申込 要



鬼瓦のお面をつかって、豆まきをしよう!

ひなまつり ハニワのおひな様をつくろう

●日程 2/26(日)
●時間 13:30~15:00

対象 なし 定員 あり 参加費 あり 申込 要

粘土でハニワのおひな人形をつくろう!

えひめ

愛媛県美術館 愛媛県美術館

愛媛県松山市堀之内
TEL.089-932-0010



針金 de モリス

●日程 1/15(日)、22(日)
●時間 14:00~16:00

対象 小学生以上 定員 あり 参加費 あり 申込 要

モリスのデザインを針金とセロファンで立体的に表現しよう。

美術館のデコボコを集めよう!

●日程 2/12(日)、19(日)
●時間 10:30~11:30 14:00~15:00



対象 なし 幼児は保護者同伴
定員 あり 参加費 あり 申込 要

美術館の隠れた凹凸(でこぼこ)をみつけ、紙に写しとってコレクションしよう。

ふくおか

福岡アジア美術館

福岡市博多区下川端町 3-1
リバレインセンタービル 7・8 階
TEL.092-263-1100



アジアの絵本と紙芝居の読み聞かせ

●日程 毎月第2、第4火曜日、第2、第4日曜日
●時間 ①11:30~12:00 ②13:00~13:30

対象 未就学児および児童と保護者 定員 なし
参加費 なし 申込 不要



その日の参加者の年齢などに合わせてセレクトしたアジアの絵本や紙芝居を、優しく楽しく読み聞かせます。大人の方のみの参加も歓迎です。

ママ、パパにおすすめ

ミュージアムカフェ

M cafe
エム・カフェ

(東京都美術館)

今回は、未来館・酒井のイチオン、東京都美術館1階にある「M cafe」をご紹介します。館内には3カ所レストラン・カフェがありますが、大きな窓から明るい日差しが差し込み、小さいお子様連れでも安心してくつろげるのがここ「M cafe」です。



東京・上野公園にある東京都美術館は、「アートへの入口」として、いつでも気軽に国内外の素晴らしい作品たちに出会えるのが魅力の美術館です。子どもから大人まで、一緒にアートを楽しめるプログラムが充実しており、磁気式のお絵かきボード「とびらボード」の無料貸出の他、親子で参加できるワークショップや建築ツアーなどの催しも多数開催されています。

中でも注目、東京都美術館と東京藝術大学が中心となり、上野公園にある9つのミュージアムが連携して実施している「Museum Start あいうえの」。この企画は、上野公園が「ミュージアムの冒険の舞台」となっており、子どものミュージアムデビューを応援し、さらに各ミュージアムを巡ると缶バッジが集められる仕掛けで、ミュージアムを継続して楽しめる工夫がいっぱいです。アートを通じて、子どもの世界がぐんと広がりますね。

たっぷりアートに触れた後は、「M cafe」でゆっくり休憩です。小さなお子様にも人気のうどんやカレーなどの軽食や優しい味のスイーツ、もっと小さなお子様向けには、ミルク用のお湯のサービスがあるのもうれしいですね。さらに、オススメはなんといっても充実のドリンクメニューです。定

番のドリンクメニューからハーブティー、日本茶、オーガニックジュース、アルコール類まで並びます。その日見た作品のイメージに合わせて、今日は豆乳きな粉ラテがジャズミン茶、いやいや夕暮れ時だしサングリアかな?と、大人もウキウキ選べるのがこの醍醐味です。どの作品のイメージでメニューを選んだのかを互いに紹介しながら、今日見た作品の感想を親子でゆっくり語りあってみてはいかがでしょうか。



レモンハーブ酢を使ったシトラス
ジュレップ 650円
抹茶パフェ 860円

(取材協力:東京都美術館、東京藝術大学
執筆:日本科学未来館 酒井尚子)

東京都美術館

〒110-0007
東京都台東区上野公園 8-36
TEL 03-3823-6921 (代表)

- 開館時間 9:30~17:30、特別展開催中の金曜日は20:00まで
M cafe営業時間は10:00~17:30(ラストオーダー17:00)
●休館日 毎月第1、第3月曜日(祝日・振替休日の場合は翌日)、12月21日~1月3日
●アクセス JR上野駅「公園口」より徒歩7分/東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」7番出口より徒歩10分/京成電鉄京成上野駅より徒歩10分



◆M cafe HP



◆「Museum Start あいうえの」プロジェクト
詳細はHPをご覧ください。

しまね

島根県立 三瓶自然館 サヒメル

島根県大田市三瓶町多根 1121-8
TEL.0854-86-0500



北の原ファンタジー 2017

●日程 2/19(日)
●時間 ①11:00~12:00 ②14:00~15:00

対象 小学生~未就学児 定員 あり 参加費 なし 申込 要



毎年恒例のミュージアムアテンダントによる創作劇。環境や自然のことを一緒に考える、参加型のイベントです。ビジュアルドームいっぱいを使って、植物や動物、星のことを学ぼう!

サヒメルきつずサンデー

●日程 毎月第3日曜日
●時間 イベントごとに異なる

対象 小学校低学年~未就学児 定員 一部あり
参加費 なし 申込 不要

自然のこころを学べる創作デジタル紙芝居や、騒いじゃっても大丈夫な子ども向けの「きつずプラネタリウム」、サヒメルのマスコットキャラクター・テンピーとふれあえるテンピータイムなど、子ども向けイベント盛りだくさんの一日。

気になったら
どんどん参加
しよう!



久留米市美術館

福岡県久留米市野中町 1015
TEL.0942-39-1131



ダンボールであそぼう

●日程 12/3(土)
●時間 10:00~15:00(所要時間30分程度)

対象 小学生以上 定員あり 参加費あり 申込不要

ダンボール王 岡村剛一郎のダンボールキットを組み立ててあそぼう。クリスマスツリーや来年の干支 酉がつけられるよ。

九州ご当地ワークショップ・長崎編
コラージュでオリジナル凧をつくらう

●日程 1/7(土)
●時間 ①11:00~12:30 ②14:00~15:30

対象 3歳以上 定員あり 参加費あり 申込要

赤、青、白の3色の色づかいとデザインが美しい長崎凧を鑑賞したあと、和紙をコラージュして凧を作ります。天気がよければみんなで凧あげができるかも。

九州ご当地ワークショップ・福岡編
博多張子に絵付けしよう

●日程 1/8(日)
●時間 ①11:00~12:30 ②14:00~15:30

対象 小学生以上 定員あり 参加費あり 申込要



鮮やかな色づかいと、愛嬌ある表情が特徴の「博多張子」。この伝統的な郷土玩具の作り方を教えてもらったあと、予め用意された張子に絵付けを行います。

ながさき

長崎県美術館

長崎県長崎市出島町 2-1
TEL.095-833-2110



デンマークのクリスマス飾りを作ろう

●日程 12/24(土)、25(日)
●時間 10:30~16:00 ※15:00最終受付

対象 5歳~大人 ※小学生以下は保護者同伴

定員なし 参加費あり 申込不要(当日受付)



デンマークのクリスマスオーナメント、ハート型の「ユレレヤーター」や「ニッセ」と呼ばれる小さな妖精などを作ります。

雲仙岳災害記念館

長崎県島原市平成町 1-1
TEL.0957-65-5555



防災フェスタ in 島原半島

●日程 12/11(日)
●時間 10:30~15:00

対象 小学生・中学生 定員なし

参加費なし 申込不要



竜巻や津波実験、いざという時に役立つ救急救命など、体験を通じて学べます。

おきなわ

沖縄県立博物館・美術館

沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1
TEL.098-941-8200



ふれあい体験室ワークショップ

●日程 毎週土曜日
●時間 10:00~12:00

対象 なし ※小学3年生以下保護者同伴

定員あり 参加費あり 申込不要(当日受付)



毎週土曜日は、ハンズ・オンコーナー「ふれあい体験室」のワークショップに参加してじっくり体験を楽しもう!

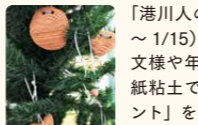


クリスマスツリーに
土器片オーナメントを飾ろう!

●日程 12/23(金・祝)
●時間 13:30~16:00

対象 なし ※小学生以下保護者同伴 定員あり

参加費あり 申込不要(当日受付)



「港川人の時代とその後」展(11/15~1/15)関連ワークショップ土器の文様や年代を調査しながら、土色の紙粘土で「土器のカケラ風オーナメント」をつかってツリーに飾ろう!



おうちでできる
ミュージアムな
たいけん

マーブリング



マーブリングって知っていますか?

絵の具を使って、水面に絵を描き、紙に写す遊びです。

「水面に絵を描く」って聞くだけでとてもワクワクしますよね!

これからの季節、あたたかいお家の中で

マーブリングを体験してみませんか?

やり方

さっそく始めましょう!



1 バットなどの器に2cm程度水を入れます。その後、筆に絵の具をつけ、水の表面にそっと絵の具を置いていきます。今回は3色の絵の具を使いました。



2 息を吹きかけたり、竹串を使って水面を動かしたりして模様を変化させます。



3 画用紙を水面にそっと置き、5秒後、竹串などを使って紙を水面からはがし、取り出します。



4 新聞の上で乾かして、できあがりです!

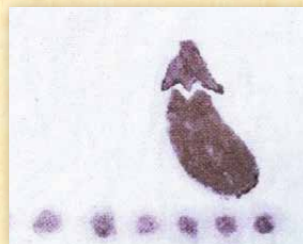
マーブリングの魅力は、年齢に関係なく体験できて、世界にひとつだけの模様を作れることです。ぜひみなさんと、マーブリングを楽しんでください。

ミュージアムな ク・イ・ズ

「なにで染めた?」

どれかな~?

右にえがかれたナスの紫色は、ある生き物から採れる液体を使って染めています。つぎの3つのうち、どの生き物でしょうか?



① うさぎの涙



② 貝の体液
(体の中にある液)



③ カブトムシのおしっこ

ちょっと豆知識

せんしよく
染色ってなに?

布などに色をつけることを染色といいます。難しく感じるかもしれませんが、実は、家でも簡単に行うことができます。下に、家庭にあるものを使ってどんな色になるのかを紹介します。

「タマネギのかわ」を煮込んだ液⇒黄色
「ブドウのかわ」を煮込んだ液⇒桃色
「柿の葉、枝」を煮込んだ液⇒ベージュ
「ナス」を煮込んだ液⇒青紫

これら以外でも、身近にある様々なものを使って、色をつけることができます。ぜひ、ご家庭でチャレンジしてみてください。

※ 染色実験は火を使ったりお湯を使ったりする場合があるので、お家の方といっしょにやりましょう

マーブリングのコツ

先に新聞紙を 水面に乗せて取り除く

水に絵の具を置く前に、新聞紙を水面に乗せてから取り除くと、水面のほこりがとれ、よりきれいな模様ができます。

水面をなぞるようにする

竹串で模様をつけるとき、水面をなぞるようにすると、底を混ぜるよりも、はっきりとした模様を作ることができます。

アレンジ

他の楽しみ方を紹介します。

画用紙の形を変えてみよう!

チョウやお花などの形に切ってみるのもいいですね。実際に見たり、調べたりして、本物と同じ色の絵の具でマーブリングを行なうのもいいですね。

封筒やはがきを使ってみよう!

封筒やはがきにマーブリングをすると、オリジナルのレターセットが作れます。大切な家族やお友達にかわいいお手紙をプレゼントしてみませんか。紙のほか布などにもマーブリングができますよ。

日本の伝統的な遊び「墨流し」

日本にはマーブリングと似ている墨流しという遊びがあります。墨流しでは絵の具の代わりに墨を使います。キッピー山のラボ(p.11 参照)では、墨流しでつけたような模様のハネをもつチョウ「スミナガシ」をテーマに、墨も使ったマーブリングのプログラムをしています。アレンジにもチャレンジしてみてくださいね。



(文:小野寺かこ / 写真:佐藤萌)

★ さてどれだ? こたえは 18 ページ! ★

未来を担う子どもたちへ

「楽しい」がつまった空間で 子どもの感性が広がる

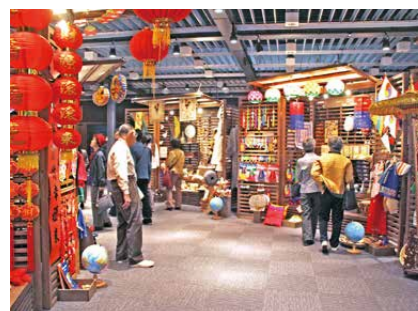
九州国立博物館長 島谷弘幸さん

福岡県太宰府市にある九州国立博物館（以下、「九博」）は地域と共生していくことをテーマとしたミュージアムです。実際にどのようなところなのか、島谷弘幸館長のお話からその魅力に迫ります。

地域と共生していくことが基本

宮田（ユース） 博物館が地域と共生していくことは、その地域に住む子どもたちにどんな影響を与えることができると思われますか？

島谷 地域と共生する博物館としてどうかというと、この地域の子どもたちとはとにかく博物館に行こうという感覚があります。なぜかという、子どもたちが楽しく博物館に来てもらえるように、九博では「あじっば（アジアの原っぱの略語）」という「こどもミュージアム」を設置しているからです。ここは、アジアの国々の遊具や楽器などをさわったりおいをかいだりしながら、子どもたちの自由な発想で遊んでもらう場所です。大人だけの博物館ではなく、子どもたちにとっても楽しい場所づくりをめざしています。そうすることで、博物館に来て楽しかった、よかったと感じてもらい、何度も来館してほしいと思います。



「あじっば」は、まるでアジアのマーケットのようににぎやかで楽しい空間

宮田（ユース） 九博は、これまでの博物館とどこか違うところがありますか？

島谷 博物館というのは展示されているものを「みる」だけだと思っている方が少なくはないと思います。その部分を変えていきたいと思っています。



大人だけの博物館ではなく、子どもたちにとっても楽しい場所に

どこの博物館でも、そこにあるものを次の世代につなげるというのが一番の仕事なんです、それがどう大切なのかという価値観を共有することも大切です。

以前にアフガニスタンの展覧会をやったんですが、そのアフガニスタンの博物館のキャッチフレーズが「文化がある限り民族は生き長らえる」というものなんです。つまり、日本も「文化が残っている限り日本民族も残っているんだ」ということです。日本民族が作った、あるいは取り入れた文化を引き継いでいることが博物館の一番大きな魅力だと思いま



島谷弘幸（しまたに・ひろゆき）

九州国立博物館長。岡山県の高梁市出身。専門は日本書道史。東京教育大学教育学部芸術学科書専攻を卒業。東京国立博物館で31年間勤務し、2015年4月より現職。自由で親しみやすく楽しい空間を目指し、九州国立博物館を進化させ続けている。

す。その文化の大切さを「展示」で感じてもらえれば良いなと思っています。

宮田（ユース） 島谷館長は子ども時代にどんな遊びをしていましたか？

島谷 私は子どものころは身体が弱くて、いわゆる「わんぱく坊主」がやるような遊びはできなかったんです。それで「習字をやってみたら？」と先生に勧められ、「書の道」に入り、今日に至っています。

宮田（ユース） 子どものころから博物館を身近に感じていましたか？

島谷 感じていませんでした。そういうところに行く習慣がなかった。初めて行ったのは大学生になってからです。

宮田（ユース） 大学生の時に行こうと思ったきっかけは？

子どものころから博物館を身近に感じていましたか？
宮田



「感性を磨く」という言葉に、とても共感しました
大波



島谷 「しっかりものを観なさい。そのもののよさを自分なりに感じなさい。」と、恩師から教えてもらいました。それから、「もの」をじっくり見る習慣をつけるようになりました。「国宝」「重要文化財」というマークに気を取られず、自分の判断で観ることができる力を養ってほしいと考えています。自分の肌で感じて、自分の判断を大切にしてほしいと思います。自分で好きか嫌いかを判断できるようになるのも博物館、美術館だと思うんですよ。

感じ方は人それぞれ…それでいい

宮田（ユース） 学校での学びと博物館での学びの違いは？

島谷 一番大きな違いはテストがあるかないか。それから、学校は好きなことだけやるわけにはいかないけど、博物館は好きなものだけ楽しんでいいところ。例えば、博物館を見学した後に感想文を書かせるときに、何が並んでいましたかという問いでは子どもたちはただひたすらメモをする。しかし、何が欲しいですかという質問に変えると見方が変わってくる。博物館は感性を磨く場所でもある。そういう場所であってほしい。

大波（ユース） 「感性を磨く」という言葉に、とても共感しました。大学生になってから博物館などに行くようになって、もっと小さいころから行ってあげれば良かったなと感じることがありますか？

島谷 気が付いた時から利用すれば良い。博物館や美術館に来て、つまらない



「あじっば」の前で島谷館長と

時期もあると思うので、博物館は自分が好きなところだけ楽しんでもらっている所なんです。子どもたちに伝える側も自分が良かったと思うことを伝えて欲しい。自分が好きでないことを伝えようとしてもなかなか伝わらないからね。

宮田（ユース） 最後に読者の皆様に一言お願いします。

島谷 博物館、美術館を楽しんでください。勉強しようというのではなく、感性を磨くため、自分の好みを見つけるため、そのために博物館を大いに利用してください。それに尽きると思います。親が楽しいなと思ったら、子どもも当然楽しくなると思います。親の感性を押し付けるのではなく、子どもの感性を伸ばすように博物館を利用していただくととても嬉しいです。

その時折に好きなことをいろいろやると良いですよ。何気に人脈ができるのが一番いいです。

宮田・大波（ユース） 島谷館長、貴重なお時間を本当にありがとうございました。



とにかく楽しんで欲しい。館長をはじめ、職員の方々の共通する願いから、現在も九州国立博物館は進化し続けているのだと感じました。作品に対する徹底さ

れた管理と熱い思いは、その先で皆さまが感じる「楽しい」に繋がっているのです。「博物館は感性を磨く場所でもある。」と館長は仰いました。ぜひ、九州国立博物館での人・ものとの出会いを求めて、多くの方に足を運んで頂きたいです。

（宮田ユース・大波愛奈）



九博のみなさんと一緒に記念撮影！

九州国立博物館

〒818-0118
福岡県太宰府市石坂 4-7-2
TEL.092-918-2807



- 開館時間 9時30分～17時00分
(入館は16時30分まで)
閉館時間は変更されることがあります。
- 休館日 月曜日
(月曜日が祝日、振替休日の場合は翌日)
- 観覧料 (文化交流展)

	個人料金	団体料金
大人	430円	220円
大学生	130円	70円

※ 障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者1名、高校生以下、18歳未満、満70歳以上の方は無料です。



新江ノ島水族館
なぎさの体験学習館
ファシリテーター **原 明日香さん**

体験学習館は子どもたちの 笑顔に出会える場所

ミュージアムにあるのはモノだけじゃない！そこには必ず素敵な人がいるのです。私たちユースがこども☆ひかりプロジェクトで出会った、ミュージアムで輝く大人を紹介します。

新江ノ島水族館に併設するなぎさの体験学習館は、「知る」「学ぶ」「考える」「行動する」を基本テーマに、湘南のなぎさに触れあひながら体験を通じて学習する施設。ここでファシリテーターとして働いている原明日香さんにお話をうかがいました。

—普段どんなお仕事をされていますか？

原 「なぎさ」や目の前に広がる「相模湾」について知っていただくために、関連したモノづくりやその場所に生息する生きものに触れたり、神奈川県自然や環境についてお話ししたり、ワークショップを行ったりしています。

—教育普及や体験学習のお仕事をされているんですね。このお仕事に興味を持つようになったきっかけは何ですか？

原 教育普及に重きをおいている美術館でアルバイトをしていたことがありました。当時は、教育普及や体験学習なんて聞いたことがない方々がたくさんいらっしゃった時代だったので、逆にこれからさ

まざまな人たちと一緒に活動を作っているのではないかと思ったのと、活動する中で子どもたちの笑顔を見て、すごく魅力的なお仕事だなと思ったんです。子どもたちって本物に触れるとメキメキと笑顔が増えていくことを知って、体験学習をやりたいと思うようになりました。

—お仕事のなかで意識して行っている、原さんならではの工夫はありますか？

原 私は水族館の専門ではないところから入ってきているので、生き物について知らないこともたくさん出てきます。なので、頑張って知らなきゃと思い、飼育スタッフに色々質問し、相談にもものってもらっています。また、どうするとお客さまが喜んでくれるかなと常に考えています。言葉の使い方では、こう伝えると理解しやすいかなとか、楽しんでくれるかなと考えると、実際にそれをやってみています。加えて、笑顔が心がけ、また来なくなる水族館と体験学習館になるように心がけています。ニコニコしていると相手の方もニコニコするので、笑顔で話しかけるようにしています。

—日々チャレンジするなかで、ときには失敗してしまうこともあるかと思いますが、やってしまった！という失敗談とそんな時の対処法は？

原 入社した1年目に水槽の水をこぼしてしまいました!!(あちゃ)また飼育していた生き物が死んだりいなくなったりした時はひどく落ち込みます。おっちょこちょいなので、いつも失敗して反省し、皆さんに励まされ頑張っています。

—最後に、印象に残っている利用者さんとの出会いを教えてください！

原 前職の歴史資料館での話なのです



が、体験学習をやっている、近所の子どもたちがよく遊びに来ていました。その中に、学校に行きにくい生徒さんがいました。普段の話をする中で、夢を聞く事ができ、学校に行く事を勧めました。追って連絡が来て、高校合格の知らせを聞いたときはとても嬉しかった記憶があります。その生徒さんは、歴史資料館に行くことで気持ちが少し落ち着いた、自分にとって当時の館の存在は非常に大きかったと言っていました。地域の方々に親んでもらえて、学校でも家庭でもないけれども、なにかしらの逃げ場になっていたんだなと思うとすごく嬉しくて、やって良かったなと思えるエピソードです。



なぎさの体験学習館は、直接利用者に関わる機会が多い場所。原さんは、出会いのなかから日々勉強させてもらっているとおっしゃっていましたが、出会いを大切にしながら、人と人がつながって学び合っていける場を作ってくれる方です。

(葛西有咲)



なぎさの体験学習館

〒251-0035
神奈川県藤沢市片瀬海岸 2-19-1
TEL.0466-28-6411 FAX.0466-28-6420
【入場料】無料
【営業時間】年中無休
但し、施設点検等で臨時休館あり
3月～11月… 9:00～17:00
12月～2月… 10:00～17:00



【アクセス】
小田急江ノ島線片瀬江ノ島駅より徒歩3分
江ノ島電鉄江ノ島駅より徒歩10分
湘南モノレール湘南江ノ島駅より徒歩10分



in たなぐらまち

こどもひかりプロジェクトは、「棚倉町里山子ども育成プロジェクト事業」に協力しています。

皆さんは「お月見どろぼう」を体験したことがありますか？「お月見どろぼう」は日本各地に残る風習で、もともとはお月見の日に家の縁側などに飾られているお供え物(お団子等)を、月からの使いである子どもたちは取ってもよいというものでした。現在の棚倉町では近所の家を回ってお菓子をもらうイベントになっています。子どもたちが主役のワクワクするこの「お月見どろぼう」をこどもひかりプロジェクト風にアレンジして、2016年9月18日(日)、棚倉町にあるリゾートスポーツプラザ「ルネサンス棚倉」でおこないました*。



たなちゃん(棚倉町出身の東北ユース、竹田健一郎君。「ひよこミュージアム」にて)

当日は残念ながら雨！予定していた「月夜のおさんぽ」は中止になり本当のお月見はできなかったのですが、代わりに星の専門家の田中慎吾さん(加古川総合文化センター)に月のお話をし

てもらいました。こどもひかりユースによる「お月見どろぼう」がよくわかる紙芝居の後は、ユース特製の「まほうのぼうし」をかぶって、いざ、「お月見どろぼう」に出発！子どもたちは施設内の3か所のどろぼうポイントを回って合言葉「お月見くーださい!」を言ったり、釣りゲームに挑戦したりして袋いっぱいにお菓子をゲットしました。



東北ユース手作りの「まほうのぼうし」

そうそう！各どろぼうポイントにはお月見飾りが飾られて、とってもステキでした。この飾りはルネサンス棚倉のスタッフの方が棚倉町の皆さんに聞き取りをして再現されたとのこと。まるで博物館の学芸員さんみたい！棚倉町には「お月見どろぼう」のほかにも子どもたちが活躍する行事が残っているんですよ(ね、竹田君!)。皆さんの住んでいる地域にはどんな行事がありますか？

「お月見どろぼう」の次の日に行われた、棚倉町主催、こどもひかりプロジェクト企画・運営の体験イベント「ひよこミュージアム」にも、町内外から多くの子どもたちが参加してくれて嬉しかった

です！皆さんも棚倉町に遊びにきてくださいね！

*「月夜のおさんぽプラス『お月見どろぼう』たいけん」はルネサンス棚倉の主催事業です



どろぼうポイントのお月見飾り



「お月見くーださい!」

ミュージアム Kidsに おすすめ Goods



たかはししなりお
高梁市成羽美術館でみつけた

成羽の植物化石
メモブロック
450円(税込)

岡山県の成羽は2億年以上前の植物の化石がたくさん見つかっていて、「日本最古の森」があった所だといわれているんだって。地層を思わせる色合いのメモブロックには、「NARIWA Flora(成羽植物層群)」と呼ばれる地域から発見された様々な植物化石のイラストがプリントされていて、めくって使うのが楽しくなるよ。(蒲池昌江)



日本科学未来館でみつけた

オリジナルTシャツ(3色) 1,800円(税抜)
ハンカチタオル(2色) 600円(税抜)
トートバッグ(2色) 2,000円(税抜)

常設展のテーマにちなんだかわいいアイコンをあしらったTシャツが新たにミュージアムショップに登場！サイズは身長130cmからXLまで(黒/白/青)。おそろいで、展示アイコンのハンカチタオル(青/ピンク)やトートバッグ(黒/青)もどうぞ！(新井真由美)



水の中で優しく
手のひらに
のせるんだよ

海の生き物の
触り方を学んで
いるところだよ



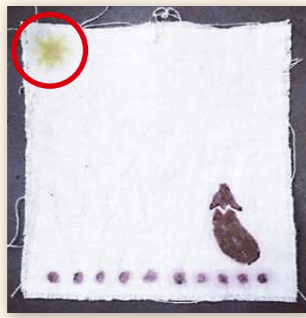
湘南のなぎさで
拾った貝がらを使って
ガイドツアーを
行っています

ミュージアムなクイズ
こたえ

②貝の体液
(体の中にある液)

この紫色は「貝紫色」といって、巻貝の体液で染めたものです。

布につけた時は、黄色の液なのですが、日光（紫外線）にあたると紫色に変化します。この液体は、1匹の巻貝から取れる量がとても少ないので、非常に貴重な染液として昔から重宝されていました。英語では、ロイヤルパープル（王者の紫）とも言われ「王様しか使ってはいけない」という話も残っている染液です。



最初は、赤丸の中の黄色です。これに日光をあてると紫色に変わります。



編集後記

- ミュージアムの魅力に気づくのはいつでもいいことを教えて頂きました。読者の方にもミュージアムの魅力が伝わりますように…。編集にあたり、皆様に助けて頂きました。ありがとうございました。(大波愛奈)
- 難しい言葉を分かりやすくするために、試行錯誤を重ねたイラストが見どころです！ミュージアムならではのクイズは私も「なるほど！」と思いながら楽しんでいます。(小沼佳菜実)
- マーキングの記事では多くの子どもたちに体験してほしいと思いながら記事を作成しました。アレンジやポイントも記事にあるので、是非チャレンジしてほしいです！（小野寺かこ）
- 初めてミュージアムキッズの編集に携わりました。プログラムに参加した時のワクワク感などがよみがえってきて、とても楽しく書くことが出来ました。読者の方にもこのワクワク感が伝われば嬉しいです！（小野寺美幸）
- 初めてインタビューをして、いただいた言葉の素敵なお話を生かしながら記事にしていくのが想像以上に難しかったです。貴重な経験になりました。(葛西有咲)
- 後輩ユースのサポート役でしたが、サポートの必要がないほど着実に記事作りを進めてくれました。今号を読んで、冬休みにはぜひミュージアムに足を運んで頂きたいです。(萱場優紀)
- マーキングのページの写真を担当しました。実際にキッズが体験している写真を載せることができ、おうちでトライするイメージが浮かびやすくなったと思います。協力してくれたあかりちゃん、ありがとう！（佐藤萌）
- ミュージアムなクイズを担当しました！子どもたちにも伝わりやすいかわいイラストを…！と思い、何度か描き直して完成させました。親子で一緒にクイズの答えを考えながら、楽しく読んでもらえたら嬉しいです。(陶木里咲)
- 利用者が心を寄せているだけではなく、ミュージアムスタッフもたくさんの方と仲良くなりたい強い気持ちが伝わりました。子どもにとってミュージアムは第2の居場所のような存在になれるのかなと思っています！（征矢彩香）
- 太宰府で、すてきな博物館とすてきな人に出会えました。来館者が感じる楽しさと、子どもたちの感性を大切にしたい九博の魅力が伝えられていたら嬉しいです。(宮田董子)
- 初めて記事を書く体験をしました。とても大変でしたが、助けられながらもなんとか書き終えることが出来ました。読んでくれた人がミュージアムに興味を持ってくれたらいいなと思います！（八重樫あすか）
- 記事を作るにあたり、多くの人と連絡を取り合い、修正したり写真を選んだりするのが大変でした。何度も校正した全国フェアのページ、フェアの楽しい様子が皆さんに伝われば幸いです。(吉田望里)

「ミュージアムキッズ」vol.5も、お楽しみに！

ミュージアムキッズ

を入手するには？

★ホームページからお申し込み

5冊 1,000円+送料で頒布いたします。ご活用ください。

★「こども☆ひかり CLUB」メンバーに！

こども☆ひかりプロジェクトを支援くださる方々を募集しています。年会費は個人3,000円、法人10,000円以上。ご指定の住所へ年2回「ミュージアムキッズ！」5部をお届けするほか、オリジナルグッズのプレゼントや割引頒布、キッズにおすすめの各種ミュージアムイベント情報を、Eメールにてお届けします。ホームページからお申し込みください。

★この号を置いてくださっている施設で (FREE)

野外博物館北海道開拓の村、青森県立三沢航空科学館、岩手県立児童館いわて子どもの森、仙台市太白山自然観察の森、仙台市縄文の森広場、地底の森ミュージアム、スリーエム仙台市科学館、せんだいメディアテーク、エル・ソーラ仙台、ショップ&ワンダー アエル、環境水族館アクアマリンふくしま、ふくしま森の科学体験センター ムシテックワールド、南相馬市博物館、群馬県立ぐま昆虫の森、千葉市科学館、日本科学未来館、新江ノ島水族館・なぎさの体験学習館、新潟市水族館マリニピア日本海、静岡科学館る・く・る、愛知県陶磁美術館、名古屋市美術館、美濃加茂市民ミュージアム、京都国立博物館、キッズプラザ大阪、キッピー山のラボ（三田市有馬富士自然学習センター）、兵庫県立美術館、神戸アートビレッジセンター、神戸ファッション美術館、神戸市立小磯記念美術館、明石市立天文科学館、兵庫県立考古博物館、兵庫県立人と自然の博物館、島根県立三瓶自然館サヒメル、徳島県立あすたむらんど子ども科学館、九州国立博物館、福岡アジア美術館、久留米市美術館、沖縄県立博物館・美術館（なくなり次第配布終了）

★専門誌「ミュゼ」を定期購読！（おまけ）

日本のミュージアムがわかる専門誌「ミュゼ」定期購読の方には、もちろん同封いたします。アム・プロモーションのサイトからお申し込みください。
http://www.musee-umpromotion.com



準備号を含む過去の誌面は、こども☆ひかりプロジェクトのホームページでご覧いただけます。

MS&AD
ゆにぞん Smile Club

MS&AD ゆにぞんスマイルクラブは MS&AD インシュアランスグループの社員が毎月給与から100円×任意口数を拠出するもので、NPOへの寄付活動、車いす・ランドセルの寄贈活動、チャリティ・クリスマスカードによる世界の子どもの支援活動などに役立っています。

「ミュージアムキッズ!全国フェア」にご支援くださったゆにぞんスマイルクラブさんは、いろいろな社会貢献活動をしています。事務局の山ノ川さんに、ちょっと気になるご活動について、おききました。



ミュージアムキッズ編集部

クリスマスカードを販売して子どもたちの支援をされているとおききましたが、クリスマスカードって、どんなデザインがあるのですか？

1992年から毎年、世界の子どもたちの絵で作成しているもので、2016-2017年版では、支援先の1つであるクロアチアのキッズアースホームで行われたアートワークショップで子どもたちが描いた絵と、ロシアの子どもが描いたものを採用しました。今季は旧ユーゴスラビア地域（クロアチア、セルビア）、ベトナム、カンボジア、熊本ならびに東北の子どもたちを支援します。



ゆにぞん Smile Club



ミュージアムキッズ編集部

・・・カードが子どもたちの絵なのですね！温かくてステキです。ゆにぞんスマイルクラブの活動を開始したきっかけは？

社員が会社の組織を超えたネットワークと資金で、社会の課題の解決につながる活動をするために創設しました。MS&AD インシュアランスグループは複数の会社が統合していますが、統合前からそれぞれに同じようなクラブや募金制度があって、それが1つになりました。いずれも思いは同じです。



ゆにぞん Smile Club



特定非営利活動法人「子供地球基金」と協働で、1992年より、世界の子どもたちが描いた絵でクリスマスカードを作成・販売し、収益金で紛争・被災地の子どもたちを支援してきました。クリスマスカードは、子供地球基金のホームページから購入できます。
http://www.kidsearthfund.jp

パートナーのご紹介



こども☆ひかりプロジェクト

ミュージアムの活動を通して、子どもたちが夢を描ける場と時間をプレゼントする、こども☆ひかりプロジェクトの活動。子どもたちの笑顔のために活動するパートナーをご紹介します。



「ミュージアムキッズ!全国フェア」は、笑顔がいっぱいでした



ミュージアムキッズ編集部

子どもたちに笑顔を、という点で、私たちとめざすところは同じですね！

はい、クリスマスカードのほかにも被災地や避難先の子どもたちの悩みを受けとめる電話相談（NPO法人チャイルドライン支援センター）支援、被災地の子どもたちへの就学支援制度（公益社団法人日本ユネスコ協会連盟）への寄付、東アジアの山岳地域の子どもたちに、セーターなどの手編み作品を贈る活動など、国内、国外を問わず、いろいろな形で子どもたちの支援に役立つよう活動を続けています。



ゆにぞん Smile Club



ミュージアムキッズ編集部

ありがとうございました。私たちも、子どもたちの笑顔のために、がんばりたいと思います。



※MS&ADインシュアランスグループは、三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保を含む保険・金融グループです。